

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成25年 3月 7日 (19:00 ~ 20:07)		
実施場所	北和会館	参加人数	28人
参加対象	北新田地区振興会		
市側の出席者	市長 建設課主査、主任		
懇談内容	<p>1. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が二人、川治保育園へ通園している。来年度3月に閉園するという話を聞いている。詳しい話を聞かせてほしい。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川治保育園については、現在、受け皿のめどが立たず、計画が進められない現状にある。川治保育園の来年3月の廃止はとりあえず無い。 <p>2. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慈光保育園の前から城之古まで側溝の蓋が無くて危険である。実際事故も起きているので整備をしてほしい。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の補正で整備したい。 <p>3. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今冬についても大雪で、消雪パイプが入っている道路も狭くなってしまふ。克雪のために何をすべきか、自分たちで雪を無くしていかななくてはいけないと思う。流雪溝整備計画はどのようになっているのか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川治地区は平成25年度に整備計画を立てる予定である。今回は線路より東側のエリアのみで、北新田地区は順次ということになる。 <p>4. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、除雪の負担割合が2割だが、来年からそれが無料になるという噂があるが本当か。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料化する。除雪費の負担というのは大きくて、億単位で市の負担が増える。それをやりくりできる確信がないと実行できない。そのために3年を費やした。本来は合併から5年以内の実現させるべく進めていたのだが、大きな問題であるために、この時期の実現となった。 <p>5. 質問者</p>		

・限界集落というのは山間地に多いと思っていた。しかし北新田地区を考
えても10年後にはどうなっているのだろうかと不安になる。年を取っ
た時に夢のない将来に対して不安である。市長の将来ビジョンをお聞か
せ願いたい。

A. 市長

・松代・松之山は既に限界集落を経験している。それに対して例えば冬は
集落の皆さんで集まる場所を提供している。来年度はその施設を新しく
する予定である。松代・松之山は過疎の先進地であると捉えている。大
地の芸術祭を一番最初にごんばったのは松代である。お陰で芸術祭期間
中大変にぎわっている。過疎の先進地として、今後も大地の芸術祭のよ
うな考えを取り入れて行きたい。